

令和5年度 八代市ケーブルテレビ放送番組審議会 議事概要

開催日時 令和6年3月19日(火) 10:00~11:00

開催場所 八代市役所 302会議室

出席委員 審議会委員総数8名 出席委員数7名

●審議会委員(敬称略)

磯谷 政志 会長

上野 留美 副会長

山口 明子 委員

坂川 智孝 委員

田中 志朗 委員

森永 光子 委員

奥村 英子 委員

坂井 ひろみ 委員

【自主放送番組審議：委員の発言】

① 『行ったつもりの白鳥山』20分

- ・泉町に住む人にとって山は誇りであり、貴重な資産・財産。登山は人気があるため、市内、県内に留まらず広くPRしてもらえるとありがたい。
- ・説明が細かで本当に登ったつもりになった。苔むした岩のところは平家が最初に屋敷をかまえた所なので、その説明があったらもっとよかった。
- ・登山の心得、注意喚起の告知は解りやすく良かった。
遭難対策として磁石やコンパスの必要性の説明があったので、実際に使って確認するところがあればもっとよかった。
- ・登山の心得・天候・装備品の点検などの説明もとてもわかりやすかった。番組を見て、実際に登った気分になった。
- ・作品として20分は長く感じられるので、ハイライト部分をまとめたコンパクト版と両方あったら良いと思った。

② 『日奈久丑の湯祭り』10分

- ・名前は聞いていたが、行ったことはなかった。町内毎の神輿などの出し物の紹介があれ

ばよかった。

- ・ 伝統文化が衰退しないよう、これからもケーブルテレビを通じて記録と心に残る番組作りをお願いしたい。
- ・ どこでも祭りをを行う上で人手が不足し、できない事例がある。番組を通じて参加呼びかけができたらいと思う。
- ・ 色んな年代の人が参加され、600年の歴史が繋がれていることが良くわかった。素直に祭りを見に行きたいなと思えるような心に残るいい番組だった。

③ 『東陽町敬老会（歌とダンスでお祝い）』 21分

- ・ 映像ばかりでナレーションがなく、わかりづらかった。子どもの名前が出れば一層楽しめると思う。
- ・ 一方的に歌と踊りが流れるだけだったので、敬老者の情報も流してほしかった。
- ・ 家で喜んで見れるのでいいアイデアだと思う。子どもたちにとっても感謝を伝えられるいい機会となっていた。
- ・ 色んな世代で色んな催し。敬老者の心を驚掴みされたいい企画だと思った。
- ・ 番組としては良い。しかし、放送番組審議会として審議する内容ではないと思った。意図が伝わってこなかった。

④ 『道の駅「坂本」4月から復興商店街で営業』 20分

- ・ 被災時から閉館までのみんなの思いがよく伝わった。リニューアルする際も継続して放送してもらいたい。
- ・ SLの写真が飾ってあったことや名物のぼたもちが売り切れて買えなかったことが甦った。復興に向け頑張っしてほしい気持ちになった。
- ・ 被災した時の映像と復興商店街での前向きに頑張っている様子がよく撮れていた。
- ・ 「道の駅 坂本」が地元の活力、地域に根付いているのがよく伝わった。
「道の駅 秘境の郷いずみ」が4月にオープンするので、ケーブルテレビで取り上げていただき、盛り上げてほしい。
- ・ 25周年目の節目に被災したが、駅長を中心にみんなが生き生きと仕事をしている姿が印象的だった。
- ・ 建設からの一連のストーリーがよかった。番組を見て応援したくなる気持ちになった。

◇自主番組に対する全体的な意見

- ・毎年放送されていた行事が、ここ数年放送されないことが多くなったことはさみしく思う。

他町村ではその地域に基づいた情報（行政やJAなどからのお知らせ）が流れている。

各地域に必ずいらっしゃるおもしろい人、楽しい人、天草では女子アナ、そのような人を番組に取り入れて見たらいいと思う。

- ・自分で情報が得られない時は見ている。各町村のおもしろい事、めずらしい事をされている方を取り入れてみてもいいと思う。
- ・垣根を超えた放送（東陽町の情報を他地域で放送）をすることによって、各地域が盛り上がるようにしていただきたい。
- ・毎年人口が減少しているため、イベントはスタッフがフル稼働で行っている。文化継承のため、ケーブルテレビで地元に着して盛り上げていっていただきたい。
また、八代の魅力を、SNS等を活用するなどして市外にも発信していてもいいと思う。
- ・行事に参加できない高齢者にとっては貴重な番組。
ケーブルテレビが見れない市内の人々にも共有してほしい。
- ・映像と音楽やナレーションの課題がまだあると思う。コロナ禍で取材を積極的にできなかった時期もあったと思うが、地域の楽しい人との掛け合い、スタッフひとりひとりの個性を出した番組作りを期待している。
- ・地域には行ってみたいと思えるところがたくさんある。
交流人口が増えて地域の活性化が進むような取り組みに期待。
ローカルならではのフットワークを活かした、地域に根差した番組作りを続けていただきたい。